

Information

戦争を体験した画家の一生 生誕110年 香月泰男展

太平洋戦争と厳しいシベリア抑留体験を絵画化した「シベリア・シリーズ」で戦後の洋画史に大きな足跡を残した香月泰男（1911-74）。本展示では「シベリア・シリーズ」以外にも、東京美術学校時代から最晩年の作品までを制作順に紹介することでその人生を追う。1942年に応召、45年にシベリアに抑留、47年に復員した一人の画家が一生をかけて戦争がもたらした過酷な体験と向き合い続けた軌跡をたどる。

会期：2022年2月6日(日)～3月27日(日)※途中展示替えあり
前期 2月6日(日)～3月6日(日)、
後期 3月8日(火)～3月27日(日)

会場：練馬区立美術館（東京都練馬区貫井1丁目36-16）
開館時間：10:00～18:00（入館は17:30まで）
観覧料：一般1000円、高校・大学生および65～74歳
800円、中学生以下および75歳以上無料

※一般以外の方（無料・割引対象者）は、年齢等が確認できるものをお持ちください。
※リピーター割引：展示替えがあるため、前期をご観覧いただいた方は、展示替後の観覧料を300円割引引きします

休館日：月曜日

3月21日(月・祝) 開館、翌22日(火) 休館



雨(牛)、1947年 油彩、カンバス。復員後初の作品であり、シベリア・シリーズ第1作目。山口県立美術館蔵

※5組10名様にも本展示会ご招待券をプレゼントいたします。本誌とじ込みの葉書に必要事項を記入の上、余白に「招待券希望」と明記し、ご送付ください。発送をもって発表に代えさせていただきます。

紛争地帯の日常生活を描く 国境の夜想曲 NOTTURNO

上映期間：2月11日(金・祝)より

Bunkamura ル・シネマ、ヒューマントラストシネマ有楽町ほか

全国順次ロードショー

監督・撮影・音響：ジャンフランコ・ロージ

配給：ビターズ・エンド



息子を殺された母たちの嘆きの歌、精神病院で祖国を描いた演劇の稽古に励む患者たち。痛みを抱えた子どもたちが描くISに襲われた時の悲惨な光景——イラク、クルディスタン、シリア、レバノンの紛争地帯で3年以上かけて撮られた本作。そこには傷を背負ってまなお、それぞれが抱える「夜の暗闇」から一縷の希望を見出して生きようともがく人々の姿があった。

© 21 UNO FILM / STEMAL ENTERTAINMENT / LES FILMS D'ICI / ARTE FRANCE CINÉMA / Notturmo NATION FILMS GmbH / MIZZI STOCK ENTERTAINMENT GmbH